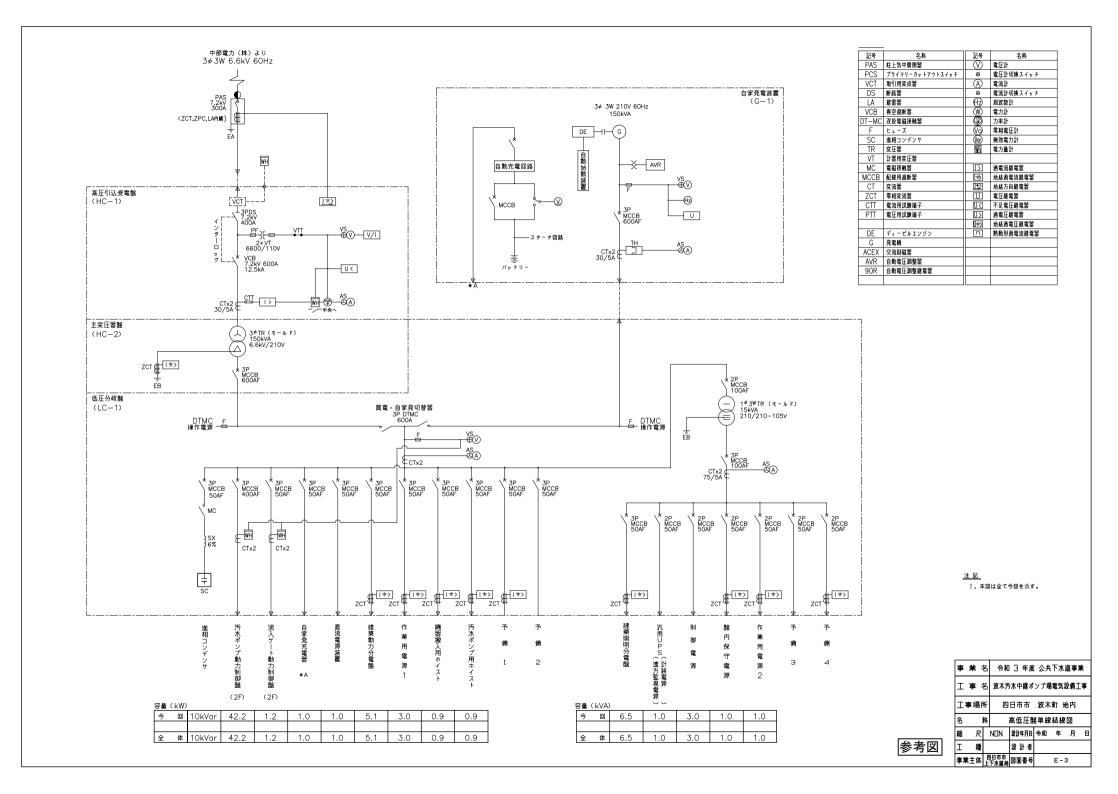


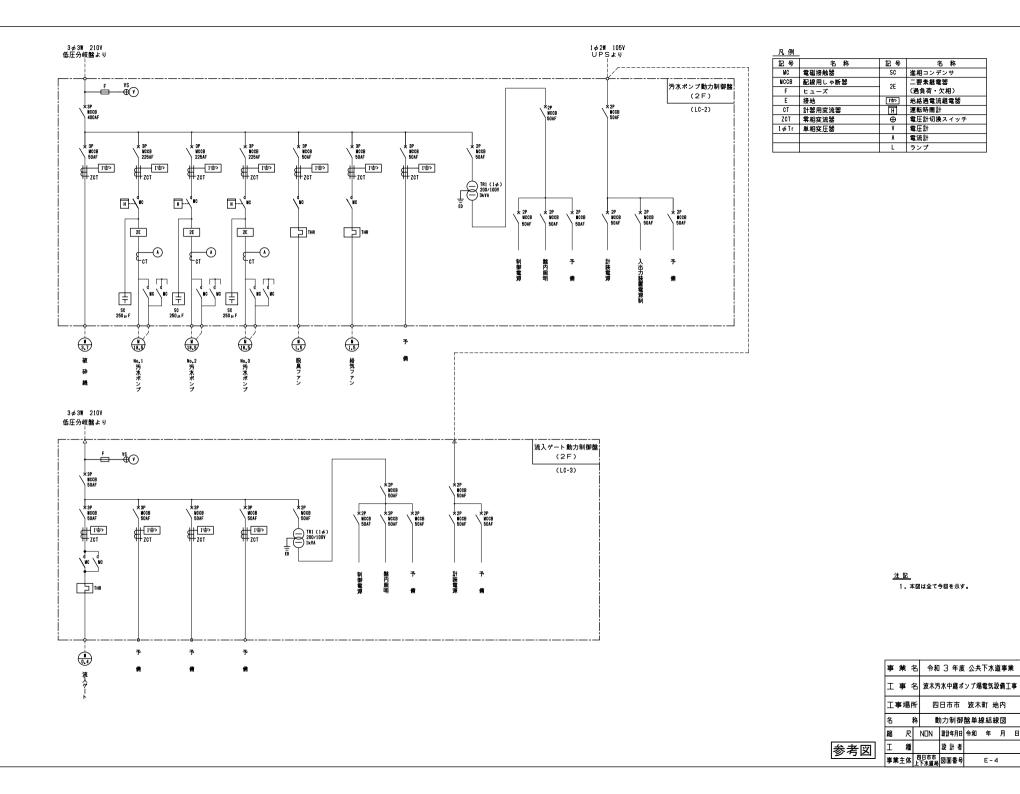
記号	名 称
М	電動機
LCB	現場操作盤
	動力
	制御
	計装
_\	伝送

1. は、今回新設を示す。 2. は、今回機能増設を示す。

3.特記無きは既設を示す。

事 業 名 令和 3 年度 公共下水道事業 工事名 波木汚水中継ポンプ場電気設備工事 工事場所 四日市市 波木町 地内 システム構成図 縮 尺 NON 数計年月日 令和 年 月 日 設計者 事業主体 四日市市 図面番号 E-2





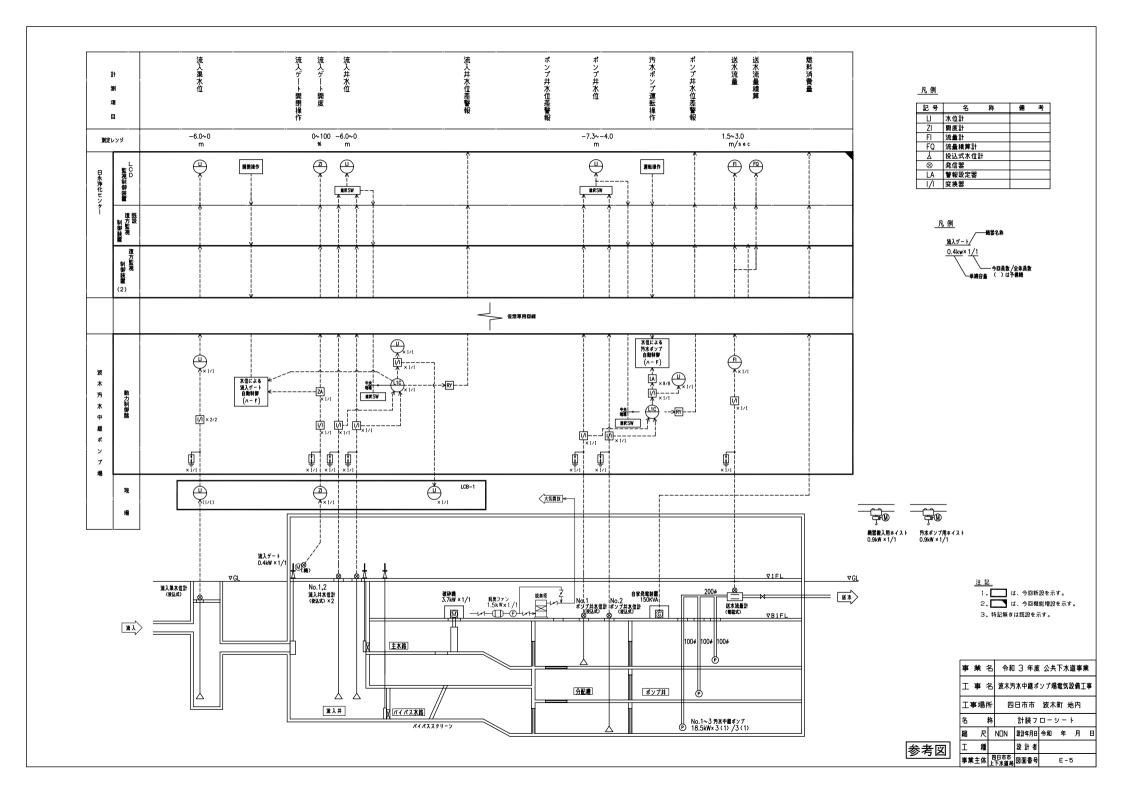
二要素継電器

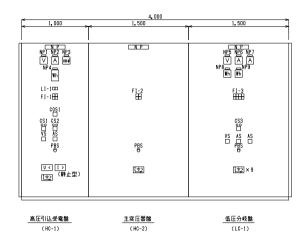
(過負荷・欠相)

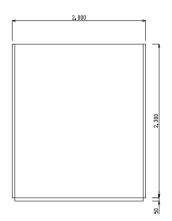
四日市市 波木町 地内 動力制御盤単線結線図

E-4

設計者







側面図

(HC-1)

LI-1

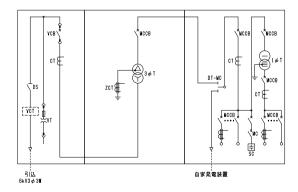
正面図

断路器 断路器 切

FI-1 受電 受電停電 過電流 受 電地 絡

<u>FI-2</u>	
变圧器 温度上昇	変圧器 二次 過電流
変圧器 一次冊級	

FI-3			
直流電源 故障	UPS 故障	建築設備 故障	コンテ ` ンサ 故障
200V動力 MCCB断	100V照明 MCCB断		



NP1	受電電圧	
NP2	受電電流	
NP3	受電力率	
NP4	受電電力量	
NP5	200∨主幹 電圧	
NP6	200∨主幹 電流	
NP7	100∨主幹 電流	
NP8	汚水ポンプ動力制御盤電力量	
NP9	流入ゲート動力制御盤電力量	
COS 1	手動一自動	
051	受電遮断器 切一入	
CS2	買電一自家発	
CS3	コンデンサ 切一入	

備考

凡例	
記号	説明
1>	過電流継電器
[±≥	地絡方向過電流懸電器
UK	不足電圧継電器
2E	2要素継電器
U÷>	地絡過電圧継電器
⊘	電圧計
(A)	電流計
W	電力計
®	力率計
Wh	電力量計
VS	電圧計切替スイッチ
AS	電流計切替スイッチ

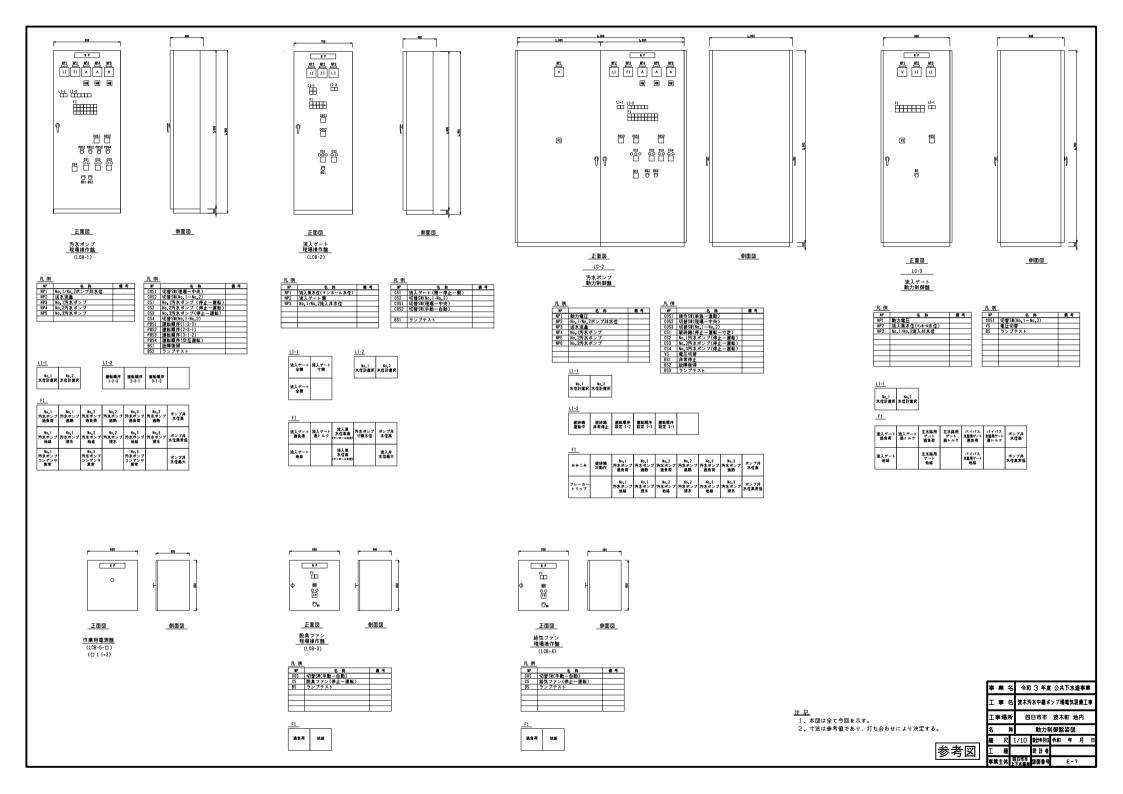
PBS ランプテスト

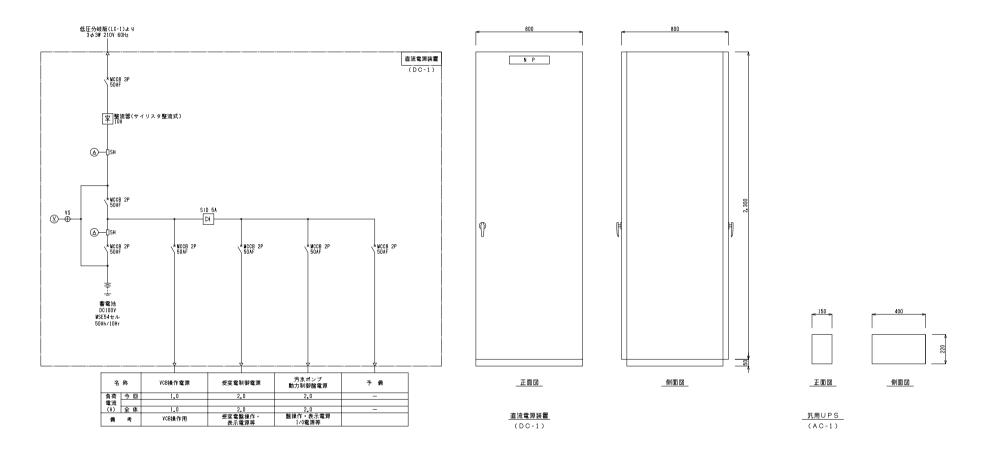
注 記

_____ 1.本図は全て今回を示す。

2.寸法は参考値であり、打ち合わせにより決定する。

事業名	5 令和	3 年度	公共	下水	首事第	¥
工事名	B 波木河	水中継ず	ソプ場	電気記	2備工	事
工事場所	f 🛚	日市市	波木	町地	凼内	
名 和	练	高低	圧盤姿	図字		
縮尺	1/20	設計年月日	令和	年	月	В
工 種		設計者				
事業主体	四日市市 上下水道局	図面番号		E-6	3	





直流電源装置単線結線図

注 記

1. 本図は全て今回を示す。

2. 寸法は参考値であり、打ち合わせにより決定する。

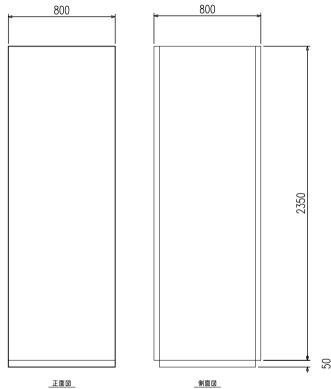
 事業名
 令和3年度公共下水道事業

 工事名
 波木汚水中継ポンプ場電気設備工事

 工事場所 四日市市 波木町 地内名 称 直流電源装置単線結線図、姿図 縮 尺 1/10 数計4日 令和 年月日

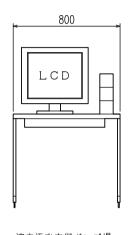
 工種
 設計者

 事業主体上下水道局 図面番号
 E-8

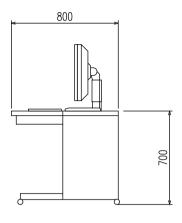


側面図

コントローラ サーバー盤 (波木汚水中継ポンプ場電気室)



波木汚水中継ポンプ場 遠方監視装置 (日永浄化センター監視室)

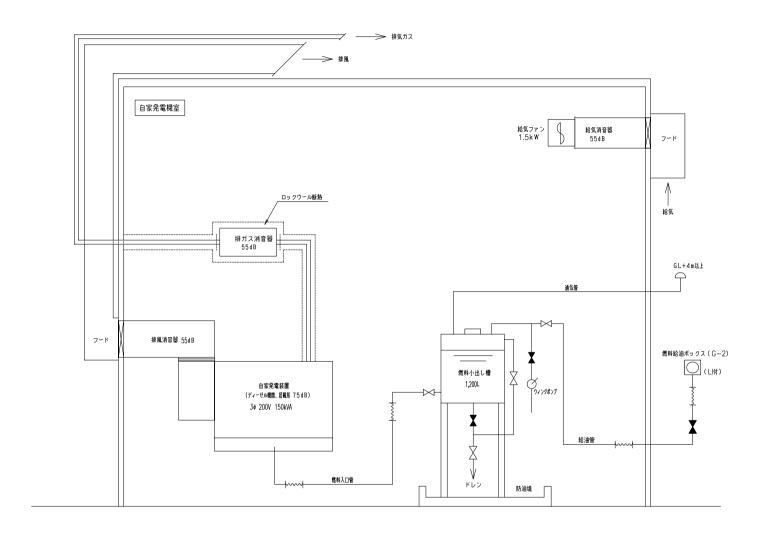


側面図

1. は、今回新設を示す。 2. は、今回機能増設を示す。

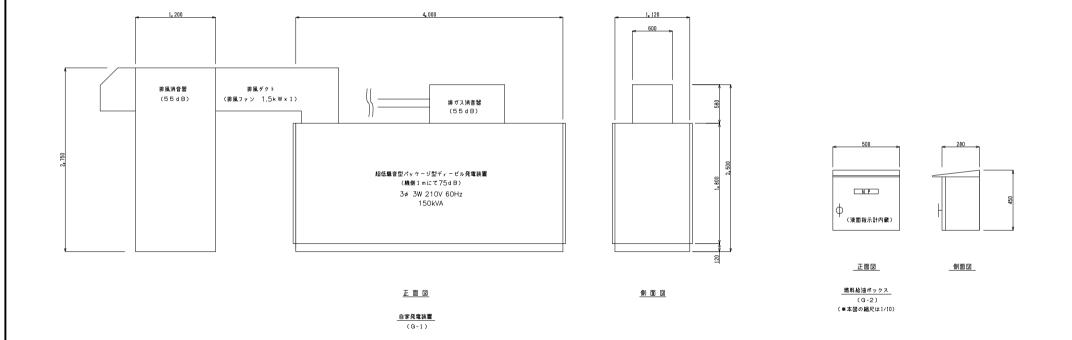
3. 寸法は参考値であり、打ち合わせにより決定する。

	事	業 :	名	令和	3 年度	公共	水不	道事	業
	Н	事:	2	波木汚	水中継ボ	ソプ場	電気	设備工	事
	Ï	事場層	f	四	日市市	波木	OT t	也内	
る 。	名		称		監視制	御装置	置姿[XI	
	縮	尺	-	1/10	設計年月日	令和	年	月	В
参考図	I	種			設計者				
	事为	主体	ELΉ	9日市市 下水道局	図面番号		E-	9	



<u>注 記</u> 1. 本図は全て今回を示す。

事	業	名	令和	3 年度	公共	₹不非	道事	ŧ	
I	事	名	波木汽	水中継ボ	ソプ境	電気	设備工	事	
Į	事場	所 四日市市 波木町 地内							
名		称		自家発	配管	系統[X		
縮	F	į	NDN	設計年月日	令和	年	月	В	
Ι	穫	É		設計者					
事業	主体	ķ,	四日市市 :下水道局	図面番号		E-	10		



注 記

_____ 1.本図は全て今回を示す。

2.寸法は参考値であり、打ち合わせにより決定する。

参考図

事業名 令和3年度公共下水道事業工事名 波木汚水中継ポンプ場電気設備工事

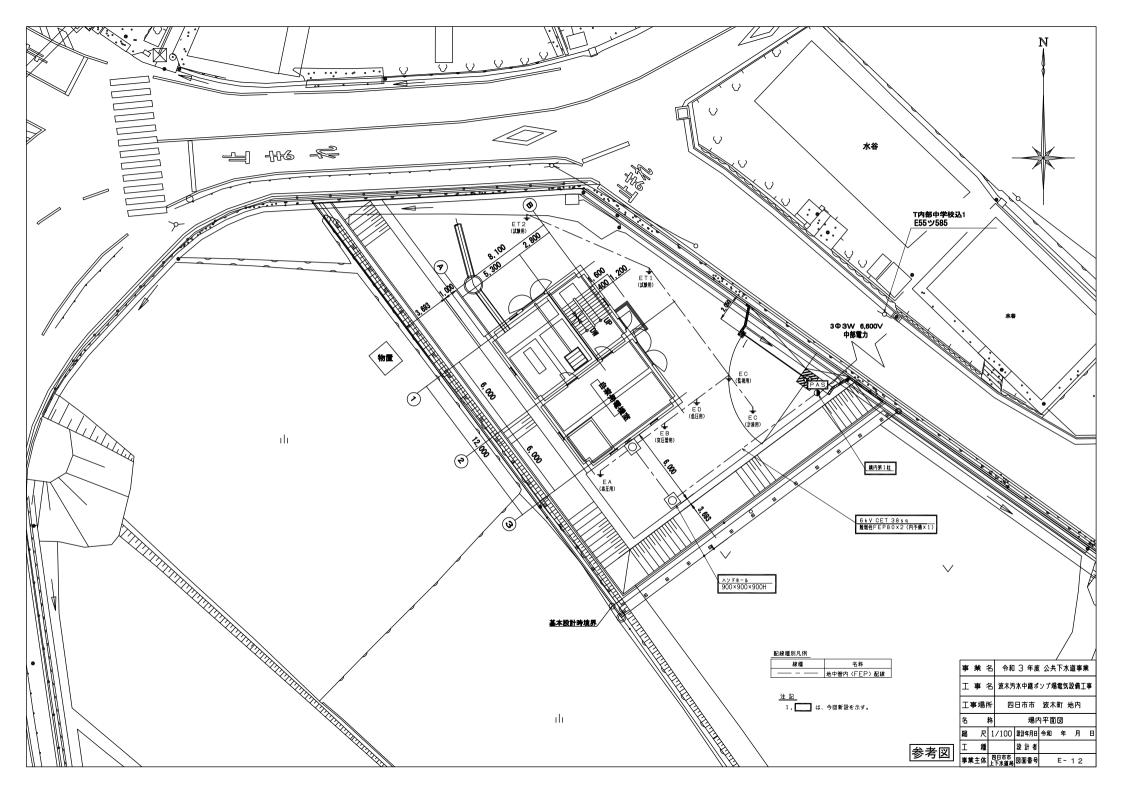
四日市市 波木町 地内

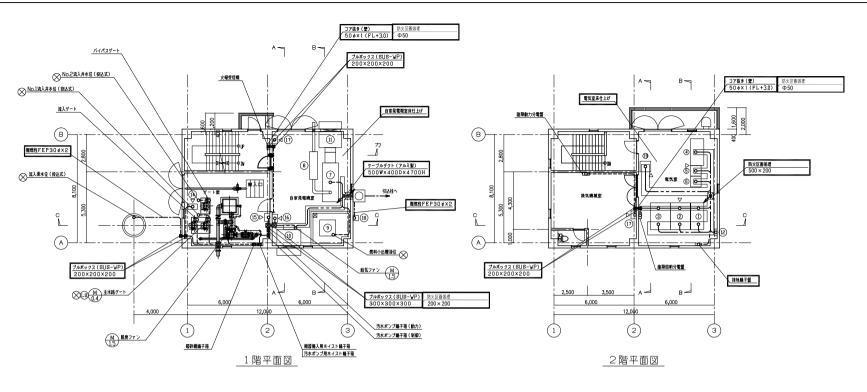
自家発姿図

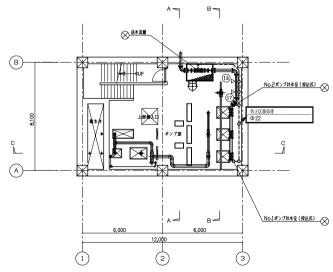
E- 11

福 尺 1/20 数計年月日 令和 年 月 日 工 種 数計者

事業主体 四日市市 図面番号







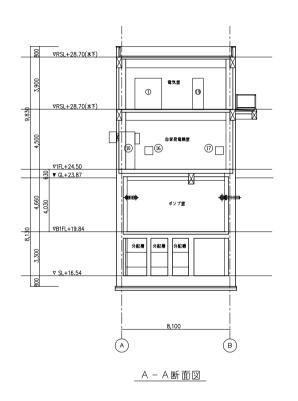
地下1階平面図

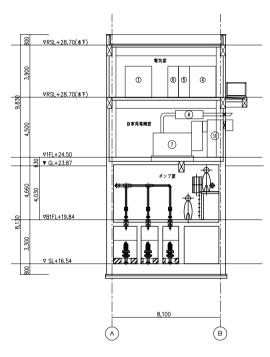
盤名称	表		
番号	盤 No.	整 名 称	備考
1	HC-1	高圧引込受電盤	新設
(2)	HC-2	主変圧器盤	n n
3	LC-1	低圧分岐盤	n
4	LC-2	汚水ポンプ動力制御盤	n n
(5)	LC-3	流入ゲート動力制御盤	n n
6	DC-1	直流電源装置	n
7	G - 1	自家発電装置 (150kVA)	n n
8		排気消音器	n n
9		燃料小出槽 (1200L)	н
(10)		給気消音器	n
(11)		排風消音器	, u
(12)	AC-1	汎用UPS	n
13	LCB-1	汚水ポンプ現場操作盤	n
14)	LCB-2	流入ゲート現場操作盤	n n
(15)	LCB-3	脱臭ファン現場操作盤	,,
16	LCB-4	給気ファン現場操作盤	n
17)	LCB-5-1~3	作業用電源盤(3面)	n
(18)	G-2	燃料給油ボックス	n n
(19)		コントローラーサーバー整	н

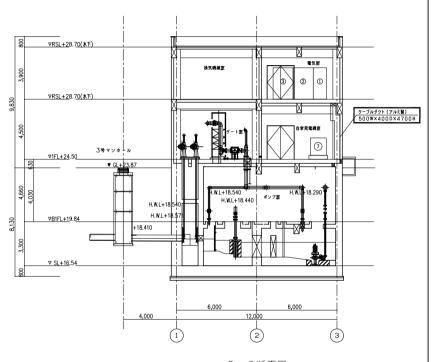
配線種別凡例_	
線種	名称
	ピット内配線
	地中管内 (FEP) 配線
	露出雪绫等内配绫

注 記		
1.	は、	今回新設を示す。

	事	業 :	2	令和	3 年度	公共	*下水	道事第	雅
	I	事:	2	波木汽	水中継ボ	ンプ場	定定	設備工	##
す。	工事場所			四日市市 波木町 地内					
	名		你	波木	汚水中線	*ポン	プ場	平面	区
	縮	尺	1	/100	設計年月日	令和	年	月	
参考図	Ι	緟			設計者				
2.32	事务	主体	H	3日市市 下水道局	図面番号		E -	13	







B-B断面図

C-C断面図

盤	名	称	3

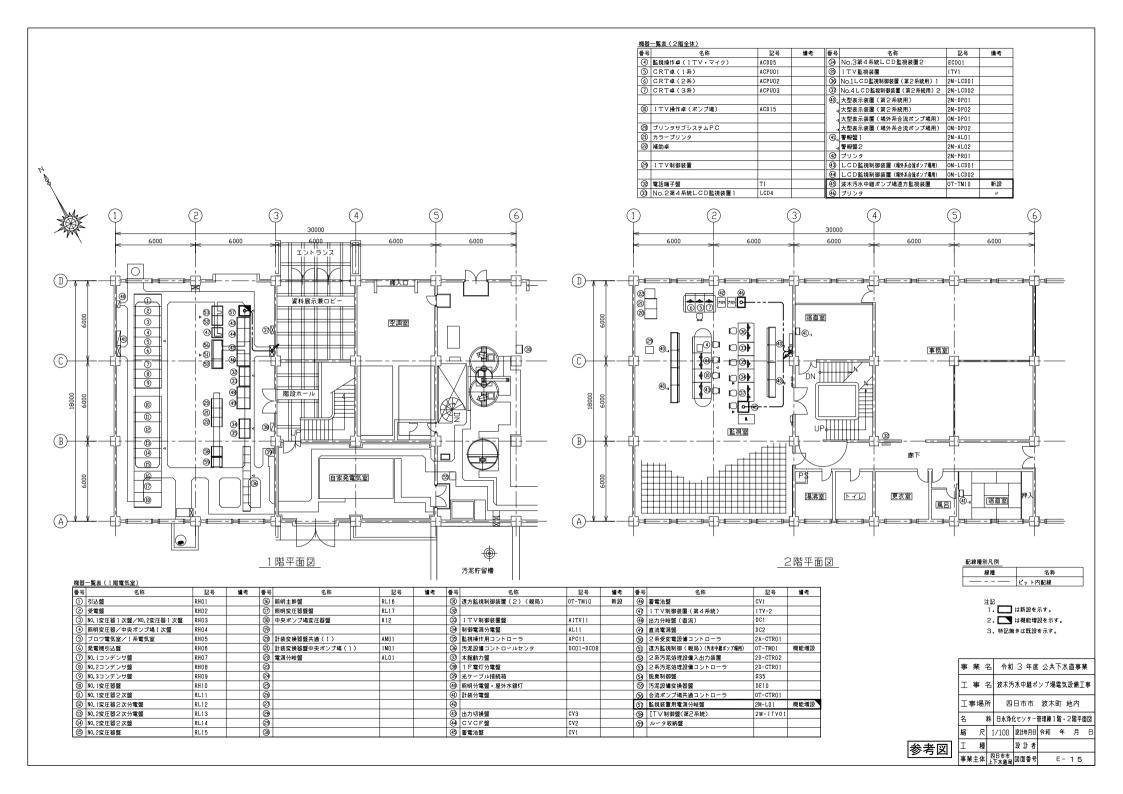
番号	盤 No.	盤 名 称	備考
1	HC-1	高圧引込受電盤	新設
0	HC-2	主変圧器盤	n n
3	LC-1	低圧分岐盤	n n
(4)	LC-2	汚水ポンプ動力制御盤	, u
(5)	LC-3	流入ゲート動力制御盤	N .
6	DC-1	直流電源装置	n n
0		自家発電装置 (150kVA)	n n
0		排気消音器	, u
(9)		給気消音器	n n
(1)		排風消音器	n n
(16)	LCB-4	給気ファン現場操作盤	, u
17		作業用電源盤(3面)	, u
(19)		コントローラーサーバー盤	n n

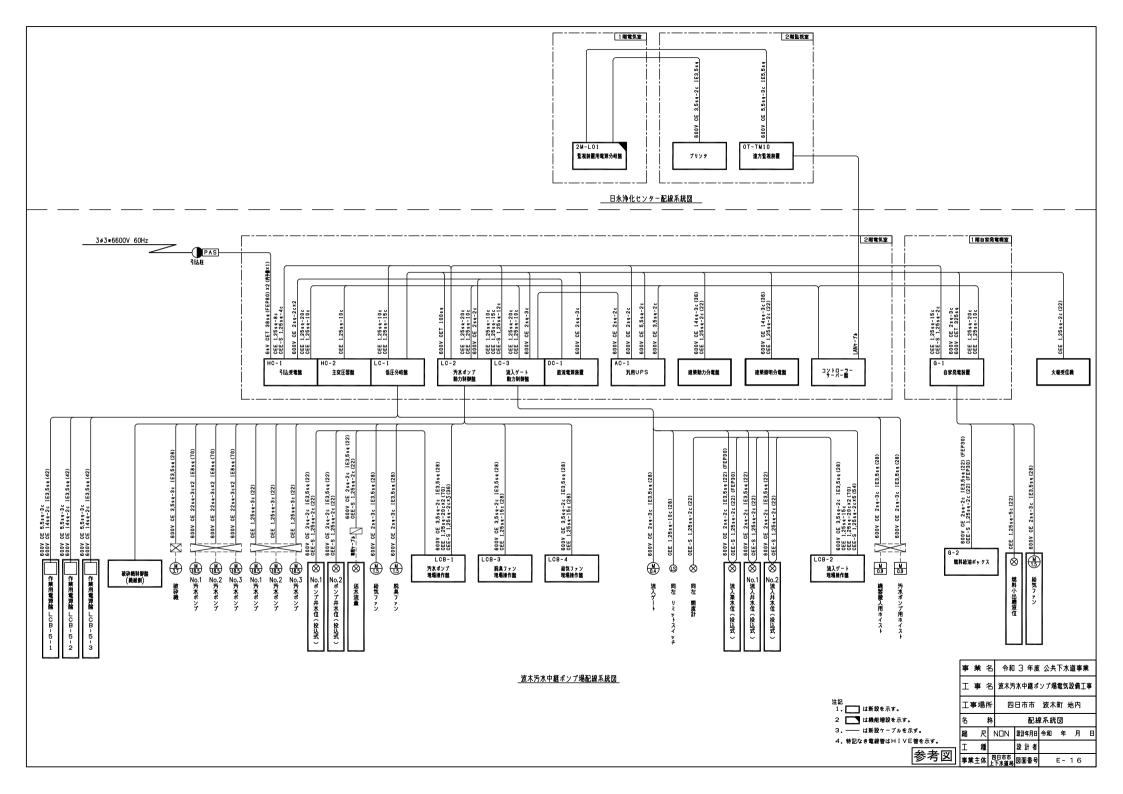
注記 1. は、今回新設を示す。

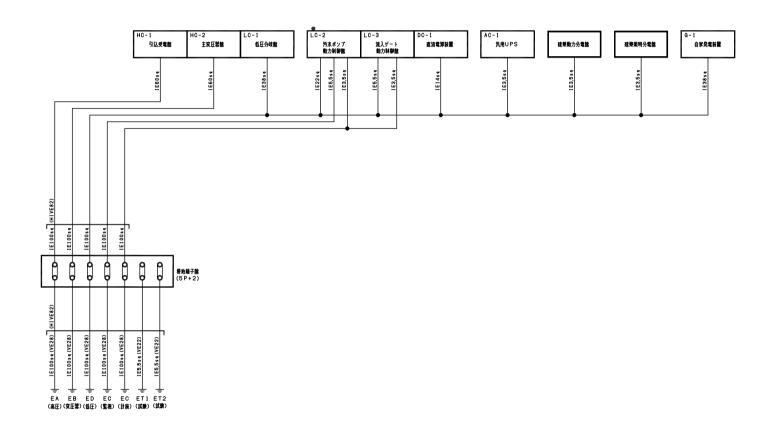
事	業	名	令和	3	年度	公共	木才	道事第	雅
I	事	名	波木汽	水中	継ず	ンプ場	電気	設備工	##
工事場所 四日市市 波木町 地内									
名		称	波木	汚オ	中級	*ポン	プ場	断面	図
縮	尺	1	/100	設計	年月日	令和	年	月	
I	租	in		設:	計者				
車等	主主体	. [2	日市市	阿爾	添足		F -	1 4	

参考図

事業土44 上下水道局 図囲金号 ヒー 14







注記
1. は新設を示す。

2. —— は新設ケーブルを示す。

	事	業 :	名	令和	3 年月	€ 公井	木不	道事	淋
	I	事:	名	波木汚	水中継	ンプ場	電気	设備工	#
	工事場所 四日市市					波木	et f	也内	
	名	:	称		接地	也系統	図		
	縮	尺	ı	NDN	設計年月日	令和	年	月	В
ſ	I	緟			設計者				
	事為	主体	Ę	3日市市 下水道局	図面番号		E -	17	

波木汚水中継ポンプ場電気設備工事	項目	特 記 事 項	項目	特 記 事 項	項目	特 記 事 項
設計図	③ 材料・機材の 品質等	(1) 本工事に使用する材料・機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有するべき品質 及び性能を有するものとする。	⑤ 建設発生土の処理	 ・構外搬出適切処理とする。 ○ 理尿し後の建設発生はは、整督職員が指示する構内の場所に敷きならしとする。 	23 接 地 極	接地機の材料は下記による。なお、接地棒EB(14e)の長さは1,500mm 以上とし、10e)は W=30 L=900mm 以上、14e)は、W=40 L=1,200mm 以上としても差し支えない。
任禄書 I. 工事概要 1. 工事報形 四日市市 法本町 地内		(2) 下巻に示す材料・機材等の影響業者等は次の11から密すべての事項を選たすものとし、この証 限となる資料以北外機能開始発行する高度及び対象等が評価されたことを作す書面を提出して管 問題のの声を受ける。ただし、製造業者等が記載されているものは、証明となる資料等の提出 を報酬することができる。	❷ 電線本数. 管路等	分電差、特別能及が終于侵害の二次例以同の記管・配給は、投資、電給大き、電給本税、管信等は 監督服員の承託を受けて変更しても思しまえない。 また、機を軍の兵程設定管は周王・戸管下記載している場合であっても、立上庁前分等の推出記 管部分に実際とし、その場合は各人間、二个理解を設ける。		接地の種類 E 号 接地抵抗
2. 建物板板 建 物 名 邦 橋 造 階 数 提供基準法による 南防速能行令 展へ関係 (m²) 別 表 第一 備 考 選末汚水中継ポンプ場 R C 造 2 能捷 (地下2 期) 310.42 15項		(1) 品質及び特配に関する試験データが整備されていること。 ② 生産施設及び最近の管理が適切に行われていること。 ③ 実容が実施が可能であること。 ④ 出合等で定めら評す、原明、歴史以外部と影響していること。 ⑤ 製設及北端にの実験があり、10の機能があること。 ⑥ 販売、保守等の営業体制が整えられていること。	② 金属製電線管の 塗装・仕上げ	下記の金属製産練管の原出配管は速策、めっき等の仕上げを行う。 〇 里が(内外電路重節シテキ仕上げ原示・全て 建築間所をく) 〇 国内 (内外電路整節シテキ仕上げ服所・金で 建装置所をく) ○ 里攻 (内外電影機能シェナモ上け服所・地間、ビット間) ○ 重装 (・ 屋外 ・ 屋外 ○ 全		- B 種 E, DUT EB (144) ×3達-2組 - D 種 E, 100以下 EB (144) ×3達-2組 - C 種 E, 100以下 EB (144) ×3達-2組 - 高圧窒音用 E, 100以下 EB (144) ×3達-3組 - 低圧窒音用 E, 100以下 EB (144) ×3達-3組 - 低圧窒音用 E, 100以下 EB (144) ×3達-3組
		機 材 名 称 LED原明器具 高圧進相コンデンサ 原明時段装置 高圧液にユーズ	③ フラッシュブレート	図面に特記なき場合は、② 全国製(ステンレス、新金属も含む) ・ 樹脂製 とする。		· 交換機用 E: 10Ω以下 EB (14φ) × 3連-3組 · 通信用 Ex 10Ω以下 EB (14φ) × 3連-3組
3. 工事項目 (〇印のついたものを適用する)		可変速電動機用インバータ装置 高圧負荷開閉器 分電盤 高圧変圧器 (特定機器)	19 電 線 類	BIHJTPケーブルは、用途に応じ色分けすること。		- 通信用 En 1000以下 EB (10 ф) ×1 (L=1,000mm) - 電話引込の様を部用 En 1000以下 EB (10 ф) ×1 (L=1,000mm) - 瀬 定用 En EB (10 ф) ×1 (L=1,000mm)
工事 禮 目 中華ポンプ博 ② 電 灯 設 備 新設一式 ③ 助 力 設 備 新設一式 ② 助 力 設 備 新設一式		新脚盤 交流特等電温接置 キュービクル式配電盤 本原子製菓屋 (ルウンボッカル工板建造 (ルウンボッカル工板建造を保護装置) 高在スイッチギア (CW粉、PW物) 監視カンラ装置 高在交流路路器 中央原接柳珠葉 (密荷柳珠雀)	20 二重床内器具	二重体内に設置する器具の位置表示として、マーキングを置上の天井震に付けること。 また、用途に応じ色分けすること。		2 2 (19) 1 (2 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (19) 1 (1
- 電 熱 設 衛 - 常 保 獲 設 衛 - テ 文 電 設 衛	③ 電源周波数	· 50Hz	21 インパータ装置の 規約効率	三相可変速電影機用インバータ装置の機約効率は次の数値以上とする。 - 電影機出力 (AND 0.4 0.75 1.5 2.2 3.7 5.5 7.5 11 0.5 18.5 22 30 37 4.5 規約効率 (%) 86.0 86.5 92.0 93.0 94.0 94.0 94.5 94.5 94.5 96.0 95.5 96.5 96.5 96.5 96.5 96.5 96.5 96.5	24 天井仕上げ表示	図面において、室名に()を付したものは進天井を示し、それ以外は二重天井の部屋を示す。
・兒 電 設 備 ・構内情報遊信報設備 ・構 内 交 扱 設 備 ・情 報 差 示 設 備	③ 電気工作物の種類	○ 事業用電架工作物 - 一般用電架工作物		書考(1)規約効率は、近下TR245「乳用インバータの規約効率」により算出した値とする。 (2)規約効率は、JIS C 4212 「高効率低圧三相かご移路等電助機」の定格電圧200V、 IPAK、6様、50½の電助機を駆動したときの値とする。	❷ 取付高さ	壁付、壁掛約の機器等の取付高さは、図面に配載のない場合は原針として下表による。 名 将 周 点 取付高さ [m] ブラケット (一般) 床上 ~ 中心 2,100 " (湯場) " 2,500
- 映像・音響設備 - 拡 声 設 備	6 電気工事士	電気保安技術者 ・ 要 ・ 不要 契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。	22 高効率誘導電動機の 配線用遮断器等の選定	高効率誘導電動機回路保護用の配線用遮断器等の速定は下記による。		# (線上) 線上端 ~ 中心 150 スイッチ (一般) 床上 ~ 中心 1,200 # 多機能使所用) 1,200 自動スイッチ (個別、後気開用等) # 1,800
- テレビ共同受信設備 - 監 視 カメラ 設 備	② 工事用仮設物	すべて受注者の負担とする。 構内につくることが ○ できる ・ できない		************************************		2/センド、電話用がNorf、刊と「架子(一般) " 300 " (和室) " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 東上 ~ 中心 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 150 " 15
・ 駐車場 管制 設備 ・ 防犯・ 入道室管理設備 ・ 防犯・ 入道室管理設備 ・ ク 火 및 板 知 設 債 新設一式 ・ 中央監視制 即設備	③ 足場その他	○ 別契約の際係型注着が定置したものは、無償で使用できる。 ・ 本工事で設置とする。 (改修標準性特書 第1編 2.2 なによらほか下記による。) 「手すり発行工法に関するガイドライン」に基づく見場の設置に出たっては、同ガイドラインの 別称1 「手サリ発行工法に表現の設定でも同様で表集)におけるとの (2.) 手すり組え置		0.2 1.8 15 - 15 3 2.0 2.0 2.0 15 10 0.4 3.2 15 - 15 5 2.0 2.0 2.0 20 15 0.75 4.8 15 - 15 5 2.0 2.0 2.0 30 20		コンセント(上間) (1 (金乗札)・牙竜用) (1 (金乗札)・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・
・ 横 内 起 電 維 路 ・ 横 内 温 信 維 路 ・ 中 レビ製練製料を工事		所成 1 + 9 ソガバ上流 よっと乗りを組えても 49 つめや におけるとい (2) チャリポム産 き方式 文献 (3) チャリ光行専用足場方式により行う。 - 内部足場の種別 (種) - 外部足場の種別 (種)		1.5 8 30 — 15 10 2.0 2.0 2.0 40 30 2.2 11.1 40 — 20 10 2.0 2.0 2.0 50 40 3.7 17.4 4 75 — 30 20 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 2.0 75 50 5.5 2.6 100 60 50 30 3.5 5.5 2.0 100 75		電磁型開発網押レポタン " 1,200 接地開発予商 地上、床上 ~ 中心 500 試験無接続報予箱 床上 ~ 下端 800 接地極電影響 地上 ~ 中心 600
· 建 聚 工 專 . 機 板 設 債 工 專	9 仮設備工事	仮設備期間 (・ 図示 ・) 仮定等等 (・ 央支電設備 ・ 発電設備 ・)		7.5 34 125 75 60 50 3.5 5.5 2.0 150 100 111 48 125 125 75 60 8.0 14 2.0 2.0 200 150 15 65 125 150 125 60 8.0 14 2.0 250 200 18.5 79 130 175 125 100 14 2.2 3.5 300 250 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220 220		総裁ポックス 地上 ~総裁ロ 1,000 室が様子堂 (唐下・至内) 原上 ~ 下頃 可聞様子堂 (EPS・電気室) 原上 ~ 中心 1,500 型で電路機 " 1,300 (上端1,900以下) 機料計 " 1,500 (上端1,900以下)
4. 指定部分 ○ 無 ・ 有 対象部分 (指定部分工期 令和 年 月 日	10 養生	養生税間 (・) 養生方法 (・)		30 124 250 300 200 150 14 22 5.5 500 400 37 152 300 350 225 200 14 22 8.0 600 500 45 190 400 450 200		子勢計、スピーカ " (天井萬)×0.9 アッチネータ n 1,200 表示整 " (天井高)×0.9
I. 工事仕様	◎ 施工調查	 ○ はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に危査式望設物調査を行うこと。 ・ 石輪舎有分析調査 (定性分析により石輪が含有されている場合は、変型分析を実施する。) ・ 既設建設配管等を切断または接続する箇所は、事前に採掘職業を行うこと。 		55 228 450 500 250 250 400V三相誘導電動機回路の器具容量等 電 動 機 器具容量、コンデンサ回路の配線		発信署 (出産表示用) " 1,200 外販売付用・ンターホン (子機) " 標準図による 壁付インターホン (上記以外) " 1,100 呼出ボタン (多種教授所用) " 900
(1) 原面及び特定性制に配合れていない事項は、国土交通者大臣官房官庁業績制制定の下記仕榜書等のうち、 〇即の付いたものによる。 〇 公共撤五工事報合性格書 (電政設施工事報)(平成31年版)(以下、「標準性格書」という。) 〇 公共撤五工事報中任格書 (電政設施工事報)(平成31年版)(以下、「環神報告任格書」という。) 〇 公共撤退施工事業等後(電政監施工事報)(平成31年版)(以下、「活時報とは53」という。)	12 非破壊検査等 13 穿孔作業			定格電流 記載用遮断器等 人 電流計 3 カデン中回路 3 カデン中回路 3 カデン中回路 3 カデン中回路 1 カデン中回路 1 カデン中回路 1 カデン中 1 μΕ 1 カデン中 1 μΕ 1 μΕ 2 カデン中 1 μΕ 2 カデン中 1 μΕ 1 μΕ 2 カデン中 1 μΕ 2 カデン中 1 μΕ 2 カデン中 1 μΕ 2 カデン中 2 カデン中 1 μΕ 2 カデン中 2 カデンー 2		復業ポタン(
-	耐震安全性の分類	(1) 設備機器、電気配線の固定は、次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐度設計・施工指針2014年版」		0.4 1.6 15 - 15 3 2.0 2.0 2.0 5 5 0.78 2.4 15 - 15 5 2.0 2.0 2.0 2.0 7.5 5 1.5 4 15 - 15 5 2.0 2.0 2.0 10 7.5 2.2 5.5 20 - 15 10 2.0 2.0 2.0 15 10		機能収容器 (火災報知設備) # 800 ~ 1.500 発信機 # 800 ~ 1.500 関報ベル (天井第)×0.9
 特配仕様 項目及び特配事項は〇印の付いたものを適用する。 	と耐震施工	(独立行改法人建築研究所監修) による。 (100kg以上の機器を対象とする。) 1) 設計用水平地震力 機器の重量[KN]に、設計用水平震皮を乗じたものとする。		3.7 8.7 30 15 10 2.0 2.0 2.0 20 15		表示灯 (火災報知設備) " (天井高)×0.8 連動物部部 (南助開始) " 1,500 ガス森北後知器 (重ガス) " 300 ガス森北後知器 (種ガス) アナ南 中心 (天井高) -200
項目 特配事項	+	なお特記なき場合、設計用水平銀度は次による。 設計用水平銀度 ・ 特定の施設 ・ 一般の施設		15 32 125 75 60 30 3.5 5.5 2.0 75 50 18.5 39 125 100 75 60 3.5 5.5 2.0 75 75 75 22 46 125 100 100 60 8.0 14 2.0 100 75		(参考) 天井樹を基準とする取付楽は、天井高さが 2,500mm から 3,000mm の場合に適用する。 天井高さが 3,000mm 以上の場合及び機器の使用に支軽が生じる場合は、監督報員と協議する。
適用区分 機器条件記に高く沙定率を高圧力及び積密荷重の算定には次の条件を用いる。 風速 (k=04m/m) 地域機能区分 (· I · II · II · II · II · II · II ·		設 重 者 所 機 器 程 別		30 62 125 150 125 60 8.0 14 2.0 125 100 3 7 7 7 7 7 7 7 7 7	26 他工事又は他工程 との取り合い	工事区分割による。 ただし、これにより買い場合は、監管職員と協議する。
② 環境への配慮 (1) 建築物内部に使用する材料等は、設計留書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、 次の①から金を置たすものとする。		水 槽 類 1.5 1.0 1.0 0.6 機 器 1.0 0.6 0.6 0.4 地下・1階 防販支持の機器 1.0 1.0 1.0 0.6		110 220 450 500 350 250 22 38 8.0 397 300		
① 合抵、本質系フローリング、構造用パネル、素皮材、帯影視層材、MDF、パーティクルボード、その他の水質経れ、コリア間隔性、原性、指導性、原料性、原料、医解性、性上症状は、アセドアルデモド及以ステレシを発生しない又は免疫が指揮でかない材料で、同様の高生原定する「ホルムアルデモドの放産量」の近分に立たした材料を使用する。 ② 接着機能、再整備 10分 施設・カル・フェンル ジェンル ジェテル・シェンの有量 がかない 材料を使用する。 ③ は密制性、再整備 10分 施設・カル・フェンル ジェフル・シェンの有量 がかない 材料を使用する。 ③ (10 利料を使用してあった。実現、書の、実施と、少世の中毒は、ホルムアルデモド、アセドアルデモド 窓以ステレンを発性していた。実現、書の、世の中毒は、ホルムアルデモド、アセドアルデモド 窓以ステレンを発性していた。実施が増かて少ない材料を使用したものまする。 (2) 設計需要に規定する「ホルムアルデモドの放産量」の区外において、「接触対象が」とは、次のリスはごは当ちる材料を含まし、同区分「原生器」とは次のスプスはごは当ちる材料を含まった。		★ 相 括 1.5 1.0 1.0 0.6 別本機能は、2~の開除の場合は当上間、7~の開放の場合は上間を見せ、2~の開放の場合は当上間、7~の開放の場合は上間を見ずる。 中間をは、地間、1間を抱く格能で上層制では当しないものとする。 重要機能				
(1) 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド 免散進築材料以外の材料				 波木汚水中継ポンプ場電気設備工事		
② 建築基準法能行令第20条の7第34項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料 ③ 建築基準法能行令第20条の7第1項に定める第三組ホルムアルデヒト発憩整料料 ④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料			図面名	特記仕様書 6 1:10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		図面番号 AE-01
(3) 国際による環境協議や助議の推議に関する設計」に基づく特定議議協議等に関する料路の 基準は、「理機協議等の議連の推進に関する基本方針(平成27年2月展議決定)」による。				建築電気設備 1		/

項目	特 記 事 項	項目	アスベスト含有物の取り扱い	日本内がマリムトに開発する。
② 工事用電力、水等	★工事に必要な工事用電力、水等の費用及び官公署その他の関係機関への 指手続等に要する費用は、受注者の負担とする。	1 一般事項	労働安全衛生法第28条第1項の規定に基づく技術上の指針 (建築物等の解体等の作業での労働者の石締ばく器防止に関する技術上の指針)	場別国等不当介人に関する事項 2. 暴力団等による不当介入を受けたときの義務 四日市市の総計・支援の場合、公司の第一は「中国の大田道神」(1)不利介入には、原間租害するとともに、速せかに警察へ通報 陸相要等は「中国の近回日市市長市高元記号」、企成に「業務を注所を、特色し、影響への理事場力を行うことと。
28 座業廃棄物税	・市支給とする。ただし、様内既存施設より利用可能な範囲に限る。 本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が本工事により 生じた産業廃棄物税が課税対象となった場合には、翌年度に産業廃棄物税納税証	2 アスペスト会有線材	を適守すること。 ・アスペスト除去に伴う官公署等への届出申請を行うこと。	1. 契約の解析 (お助寄からの最初開始) (1) 不可かえには、無機を持ちる要ものでは、一般を 原列 (1) 不可かえには、一般を 第3 を支援するのが見により、自の目前では、(2) 契約の提付において、不添かえを受けたことにより、業務基 第3 を支援するのが見により、自の目前では、(2) 契約の提付において、不添かえを受けたことにより、業務基 後江本等人が最初によるでは、一般である日本では、「20 契約の提付において、不添かえを受けたことにより、業務基 参加財務等人が選択しています。「20 人利、「20 関係を含め、「10 は、業務を決力所定」に関係すること。 第3 をことがある。
29 エ事の保険	明書等を添付して、本工事により生じた産業廃棄物税相当分を請求する事ができる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2 アスペスト言有遅村 の処理工事	アスペスト含有吹付け材の封じ込め処理 ・行う ・行わない アスペスト含有吹付け材の間い込み処理 ・行う ・行わない アスペスト含有提材除去後の仕上げ ・行う ・行わない 指工箇所及び工法 ・ 協示	、 資格停止基準に基づく入礼参加資格停止等の特置を請する。
(30) 建設共済等	加入期間は工事期間を原則とする。(必要に応じて延長するものとする。) 下記の制度について加入すること。	3 アスペスト含有仕上	アスペスト含有仕上塗材の有無 ・有 ・無 除去仕上塗材 () 含有場所 ()	学校敷始的はすべて禁煙とし、敷地周辺の勝上等においても禁煙に努めること。 く現場代理に関する事項
9 22 22 77 77		塗材の除去	映立江上並付 () アスペストと有仕上連材の除去(除去工法。 養生、粉じん飛散防止指置、呼吸用保護具・保護 衣等)ついては、「建築物の改修、解体時における石綿含有建築用仕上塗材からの石綿粉 じん飛散防止処理技術指針」による。	工場製作期間中等に規場代理人の常駐を解除する場合は、その期間に応じた経費の減額変更を行う。 く間转検査・ 設計金額2000万円以上の工事は、四日市市検査機理第8条第6項の規程により発
	請負額(項表的含む)の0.5/1000以上 ただし、建放業退職会共済については請負額が500万円以上の場合とする。 ※1他の退職金制度に加入している等、共享証据を購入する必要がない場合は理 由書の提出をもって共享証据の購入を不要とする。 ※2 契約要定により工事経動が上昇して場合は不足分を追加購入すること。		アスペスト含有箇所・吹付主剤・下地調整材(吹付仕上)・下地調整材(ローラー仕上) 吹付主剤、下地調整材(吹付仕上)はアスペスト含有吹付け材、下地調整材(ローラー 仕上)はアスペスト含有成形板として扱う。 搬去の範囲・全面搬法・坐外整補等者作業間所の外撤去・図示による	注者が随時報差を求めた場合、監督員の指示に従い失験すること。 個人情報の取り扱いに関する事項 この契約による集務を行うに当たり個人情報(特定個人情報(個人番号をその内容に含む個人情報をいう。) を含む。)を対象が3時後においては、下記集文を掲守すること。
③〕 工事実績情報の登録	工事請負代金額500万円以上の工事は、工事実績情報(CORINS)の登録手続き を行うこと。		外壁補修等作業は足場アンカー設置、コア接き、 機器及び配管、配線器具類の固定等軽微な作業を示す。	(基本事項)
③② 施工体制台帳の提出	公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律により、施工体制台帳の写しを提出のこと。 下議契約締結日より、10日以内に提出すること。 変更時も同様とする。 なお、習慣業者についても記載すべき下請負人の範囲に含むものとする。		除去工法 吹付され、下地間祭材(吹付仕上)の除去 ・集じん装置付高圧水洗工法 ・類に人装置付超高圧水洗工法 ・超音波ケレン工法 ・剥離材件用高圧水洗工法 ・剥離材料用和高圧水洗工法 ・剥離材件用手工具ケレン工法 ・剥離材件用最音波ケレン工法 ・業整装部ディスクグラインダーケレン工法	第1 この契約による工事の施工者(以下「乙」という。)は、この契約による工事を施工するに当たり、 個人情報(特定個人情報(似、最等をの内容に含む個人情報をいう。)を含む、以下限に、)を取り扱 う際には、個人情報の必要性を認識し、個人の種科特を全等することのないようにしなければ
33 監督職員事務所	・設けない・設ける		上記工法によらない場合は監督職員と協議の上、承諾を得ること。 下地調整材(ローラー仕上)の除去工法についてはレベル3の除去工法と同等とする。	ならない。 (第1至 80 差別)
③ 完成時の提出図書	監修職員の指示により下記のものを担当する。 〇 工事不規関(管工版(日本工事の設計機) + 施工順) 〇 元成間(在 スロデータ PDFデータ(CD-R) ・ 元成間(4 仏閣(成準 ALFもの) ・ 元成間(4 仏閣(成準 ALFもの) ・ 日本で、日本で、日本で、日本で、日本で、日本で、日本で、日本で、日本で、日本で、		除在工法の比較施工 行う 行わない 作業用の開発の反響。 所作用的の表現。 解体所における石鹸含有建築用仕上塗材からの石機物に人飛散防止 発酵を開発してよる ・ 機能要素工作 その他 ・ 一 労働を企業を選出る基づく集出 ・行う ・行わない	第2 2. 記がこの契約による工事に関連している者又は採事していた者(以下「2の従来者」という。)は、 誘定工事を施工するに思いた。例 4. 例如教皇を知りまたをは、田田市師優人教育機能無条例(平成11年四 日市市保育院25年、以下「条例」という。)第11条に規定する最終を称う。 2. 江は、この契約による工事において個人情報が適正に取り扱われるよう2.の従来者を指揮監督しなけ ればならない。 (報告の反映)
③ 発生材の処理	・引渡しを要するもの		万爾安宝衛王法に基づく帰田 ・行う ・行わない 石綿障害予防規則に基づく帰出 ・行う ・行わない 大気汚染防止法に基づく帰出 ・行う ・行わない	第3 乙及び乙の従事者は、この契約による工事を施工するに当たって知り得た個人情報を当該工事を施
	○引渡しを要するもの以外		アスペスト粉じん濃度測定 ・行う(試験施工時) ・行わない	エするために必要な範囲を超えて使用し、又は他人に知らせてはならない。 2 乙は、乙の従事者が在職中及び退職後においても、前項の規定を遵守するように必要な措置を講じな
	構外搬出適切処理とする。 廃棄物管理票(マニュフェスト)確認表を作成し、監督員にA票及びD票も		測 定 場 所 ・施行区間間辺又は、敷地境界 ・図示による 測 定 点 2 方向各 1 点	ければならない。 3 前、項の規定は、この契約が終了し、又は解除された後においても同様とする。
	しくは E 票の 確認 を 受けるものとする。 ・特別 管理 産業 廃棄物 (P C B 使用機器は、関係 法令に 従い 適切 に 知置する。		(注) 拡禁犯工時に高度測定を行い、結果を監督職員・場出すること。 なお、アスペストの無数が確認された場合は、除れ工達及び養生方法を再検討し、 監督職員と協議すること。 アスペスト粉じん速度測定方法 計数機器	(適正な管理) 第4 乙は、この契約による工事に係る個人情報の漏えい、減失又は改ざんの防止その他の個人情報の適 正な管理のために必要な指置を構しなければならない。 2 乙は、個人情報の適正な管理のため、管理責任者を置くものとする。
③ 工事記録	・再使用又は再資源化を図るもの 工事記録は以下のように行うこと。 〇工事写真 工程写真 接股部、いんべい部、施工工程、材料等		# 4 th man man	3 管理責任者は、個人情報を取り扱う工事の従来者を必要な者に限定し、これらの従事者に対して、個人情報の管理方法等について適正な指導管理を行わなければならない。 4 日日市市(以下(甲)という。)は、必要があると認めたときは、個人情報の管理状況等に関し、スに対して報告を求め、又はこの作業場所を実施に関金することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとする。この場合において、甲は乙に必要な改善を指示することができるものとし、乙は、その発展に関われればなっない。
	完成享集 米撮影用具にデジタルカメラを用い、サービスサイズ程度の大きさで A4用機に印刷し、提出する。 ※次の設置を参考とする。 間上交通では開発にア連絡影響「工事写真の繰り方 OIME IME、約46 任業		定量原序 U.5 f/1 対分方法 ・建立処分の場合は、特別管理産業廃実物として、管理型最終数分場の一定の場所で 理定数分する ・中間処理の場合は、都直用機加等等から処置許可を受けた溶離施設において溶験 又は環境大圧の固定を受けた磨性心間指設において無管心処理を行う	「はした必要を出産されが少しことがことも切めてして、こは、しか知がたながらればあるからい。 (収集の制限) 第5 Z 及びZの後春君は、この契約による工事を施工するために、個人情報を収集するとさは、当該工 春を担工するために必要な範囲ので、選法かつ公正な手段により収集しなければならない。 (再提供の禁止) 第6 Z は、あらかじか中の実践があった場合を除き、この契約による工事に係る個人情報を第三者に再
	〇上寺口帳、前命伝展 エ事日報、納品伝展等の写しは監督員が提出を求めた場合に 提出すること。	4 アスペスト含有保温 村等の除去	アスペスト含有保温材の有無 ・有 ・無 除去保温材() 含有場所 () 作業場の隔離 ・行う ・行わない	接供してはならない。 2 Zは、前回の未開により再接供する場合は、再接供先における個人情報の適正な取り扱いのために必
3) # N E N E	特記なき鋼製電線管 (19,25,・・・・75)の表示は全て薄鋼電線管とする。 個し、屋内部所においては、表示されているものと同一外形のねじなし電線 管 (E19,255,・・・F25)を使用してもよい。		 ・理立条分の場合は、特別管理産業廃棄物として、管理型最終処分場の一定の場所で 埋立処分する。 ・超速再機力場合は、都道府県加事等から処置許可を受けた溶離施設において溶験 又は環境大臣の認定を受けた無害化処理施設において無害化処理を行う。 	要な報告を講じなければならない。 3 前項の場合において、乙は、再提供先と本注意事項に準じた個人情報の取り扱いに関する契約を交わ すものとする。
③3 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には、 1.2mm以上のピニル被覆鉄線を挿入する。	5 アスペスト含有成形 板の除去	アスペスト含有成形板の有無 ・有 ・無 除去成形板 () 含有場所 ()	(模写、模製の減止) 第7 こ及び2の収率的は、あらかじの甲の指示又は英語があった場合を除き、この契約による工事を拒
③ 再使用機器	取り外し再使用機器は、清掃及び絶縁測定のうえ、取り付ける。 ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督職員に報告する。	M. O. P. A.	作業場の隔離 ・行う ・行わない 処分方法 ・埋立処分 ・アスペストの中間処理に適する溶脈施設	エするに当たって、寺から提供された個人情報が記録された資料等(以下「資料等」という。)を複写し、 又は複製してはならない。
40 タンプラスイッチ	タンプラスイッチは、図面に特記なき場合、ネーム付とする。		・認定を受けた無害化処理施設	(特も出しの製土) 第8 こ及び2の販売は、あらかじめ甲の指示又は承諾があった場合を除き、資料等(復写又は複製し
4)配線器具等	配線器具(スイッチ、コンキント他)の現場納り等による仕様、数量については 監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。	6 アスペスト含有配管 接続部シール材の除去	アスペスト含有シール材の有無 ・有 ・無 除去シール材 () 含有場所 ()	たものを含む、第9において同じ、)を契約書に際定された作業兼所から持ち出してはならない。 2 申弘び江と、左が頼海の西京政主旗階により実践を持ち出て事者。その内容、別間、特古出し先、
43 機器仕様	使用機器の製造客選定による若干の仕様の相違は、監督職員の 承諾を得れば、可とする。		作業場の隔離 ・行う ・行わない	輸送方法等を書面により選款するものとする。 3 前項の場合において、乙は、実材等に施設文は結号化等を施して関係者以外の者がアクセスできない
43 合成樹脂管配線	合成樹脂製可とう電線管及び付属品は、 PF管(単層管)の波付管 以上を使用する。		除去工法 援測にて撤去を行い、適法に処分する事。 処分方法 ・埋立処分 ・アスペストの中間処理に適する溶散施設	ようにするとともに、資料等を善良なる管理者の注意をもって保管又は管理し、漏えい、滅失及びき損 の防止その他適切な管理を行わなければならない。 (食料等の返還)
44 位置ボックス 45 最上階の埋込配管	位置ポックスは金属製とし、電力用には接地を施す。 最上階の天井スラブへの埋込配管は、原則として避けるものとする。	7 特記事項	・認定を受けた無害化処理施設 本工事に配置管理させる者(有資格者)	第9 2 Cは、この契約による工事を施工するに当たって、甲から提供された個人情報が記録された資料等 を、当該工事の終于改建やからに甲に返還し、又担対き妻をされたはなるない、ただし、甲の指示により
45 版設との取合い	版工所のスポスラブへの埋込配官は、原則として避けるものとする。 本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。		・特定化学物質等作業主任者 (H18.3.31以前の講習修了者) 又は石綿作業主任者 (H18.4.1以降の講習修了者)	廉賞し、又は清去する場合を除く。 2 前項の原理以は表は、次の参与定衆のほか、他に漏えいしないよう適切な方法により行うものとする。
47 自家発電設備の 配管工事等	原動機、発電機と付属各機器間の燃料油、冷却水などの配管、制御用配線等			(1) 紙媒体 シュレッダーによる裁断 (2) 電子媒体 データ完全消去ツールによる無意味なデータの上書き、もしくは媒体の破砕
配官工事号 (3)地中配線の埋設深さ等	は、監督員の米諾を受けて図面と多少相違してもさしつかえない。 埋設選さは原則の.6m以上とし、それにより難い場合は監督員と 協議し決定すること。 地中配管に理設権服シート(2倍) を			3 乙は、那6の規定により甲の矛類を得てこの契約による工事に係る個人情報を第三者に再提供したと さは、協議工事の科字推逐やのは出版第三者から資料等を目取のうえ甲に直延し、又は出き速ななけれ ばならない、ただし、甲の指示により、乙又は第三者が資料等を開棄し、又は消去する場合を除ぐ。 4 前男木だと者の規定により、国王者が資料等を構築し、又は消去する場合とおいては、ことは、協能費
(3) 施 工 条 件	● 設ける ・ 設けない 電気設備の収券等のため、在来設備を一時停止させる必要のある場合は、 予めその時期、停止の期間及び工具等を指定管理者などの関係者と打ち合わせ、 場合によっては存電計開業等を提出し、米配を得たうえで作業を行うものとし、 施設の選挙に実施を表となないよう特に支援する。			料等が廃棄、又は消去されたことを直接確認しなければならない。 (研修・教育の実施) 第10 Zは、Zの従事者に対し、個人情報の重要性についての認識を深めるとともに、この契約による 工事における個人情報の重正な取り扱いに資するための研修・教育を行うものとする。
	高成の連合に大学を来たさないよう時に注意する。 1.施工可能日 ・土、日曜日、祝日施工有り ・指定なし ・その他 () 2.施工可能時間帯 ・指定有り (時~ 時) ・指定なし			(罰削等の開始) 第11 乙は、金剛第44条、第45条及び第48条に規定する罰則適用について、乙の従事者に 開加するものとする。 (苦情の処理)
50 地中配線の埋設標	横内線路における埋設標の材質及びその儒敷は、図面に記載のない場合は 次による。 ・鉄製(箇所) ・コンウリート製(箇所)			第12 乙は、この契約による工事の施工に当たって、個人情報の取り扱いに関して苦情があったときは、 適切かつ迅速な処理に努めるものとする。 (事故身生物における秘密)
(51) 資材購入及び下請業者の 選定に際しての留意事項) 資材購入及び工事の一部を下請業者にて施工する場合、業者の選定に際しては、できる限り市内業者を優先させること。			第13 乙は、この個人情報取扱注意事項に達反する事故が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速心が同じに報告し、甲の指示に従うものとする。
⑤2 一般照明の照度測定	* ては、できる限り市内業者を後先させること。 一般照明の照度測定を行う。照度測定箇所は、監督職員の指示による。			(契約解除及び損害賠償) 第14 甲は、乙又は乙の従事者がこの個人情報取扱注意事項に達反していると認めたときは、契約の解
⑤ 施工國等の取扱い	施工図等の著作権に関わる当該建物に限る使用権は、発注者に移譲する ものとする。			除及び損害賠償の請求をすることができる。
				波木汚水中継ポンプ場電気設備工事 設計図
				図 特記仕様書 編 1:NO (22) 設計番号 図面番号
				Table
				/
	1	l		令和3年3月版

電灯分電盤結線図

盤名称・記号

キャビネット形式

電気方式 相・線 103W 電圧 200/100V 負荷容量 6.464kVA

 一次側 ケーブル
 入線方向
 下方

 サイズ
 EM-CET14mm2 (別途PEI事)

T (露出形) 屋内型

	回路	電圧				負荷	容量				
主幹及び回路構成	番号	(V)	開閉器容量	付帯機器類	P (W)	L ₁₂ (VA)	L ₁ (VA)	L ₂ (VA)	負荷名称	備	考
	- O	100	MCCB2P20AT				60		誘導灯		
<u> </u>	- B	100	MCCB2P20AT					174	階段通路誘導灯		
<u> </u>	$\neg \odot$	100	MCCB2P20AT				60		非常灯		
\	- 0	100	MCCB2P20AT					200	火報受信機		
<u> </u>	$-\bigcirc$	200	ELCB2P20AT			301			B階ポンプ室 LED灯		
│	- ②	200	ELCB2P20AT			172			1階ゲート室 LED灯		
MCCB3P	- 3	200	MCCB2P20AT			252			1階自家発電機室 LED灯		
\	- 4	200	MCCB2P20AT			405			2階電気室・換気機械室 LED灯		
<u> </u>	- 🕏	200	MCCB2P20AT			1000			予備		
<u> </u>	-0	100	ELCB2P20AT				300		1階ゲート室 コンセント		
<u> </u>	-0	100	MCCB2P20AT					200	1階自家発電機室 コンセント		
<u> </u>	- 3	100	MCCB2P20AT				400		2 階電気室・換気機械室 コンセント		
<u> </u>	- 4	100	MCCB2P20AT					1000	予備		
<u> </u>	- (5)	100	MCCB2P20AT				1000		予備		
<u>ل</u> پــ	- 6	100	MCCB2P20AT					1000	予備		
						2130	1760	2574	相間負荷容量		
注記) 1. 分岐回路の間	己線用遮御	一器は低	品約型1Pサ	イズとする。					P : 助力負 L12: 電灯負 L1: 電灯負 L2: 電灯客	苘容量 第1相 苘容量 第1相	~第2相間 ~中性相間 ~中性相間

記号 備考 名 称 電灯分電盤 動力制御盤 \$ 手元開閉器 LED灯 天井付 LED灯 壁付 誘導灯 • 階段通路誘導灯 壁付 電源内蔵型 非常用照明器具 天井付 電池内蔵型 • 1 P 1 5 A × 1 金属プレート付 タンブラスイッチ • タンブラスイッチ 1 P H 1 5 A × 1 金属プレート付 ● L 防水スイッチ 1 P 1 5 A × 1 樹脂ブレート付 • WP 壁付コンセント 2 P 1 5 A × 1 金属プレート付 • 壁付コンセント 2 P 1 5 A × 1 防雨形 **⊕**wp 類製 SS200×200×200 **⊠** 222 ブルボックス 鋼製 SS300×300×300 ■ 333 プルボックス **⊠** 222V ブルボックス 樹脂製 200×200×200 **⊠** 331V ブルボックス 樹脂製 300×300×100 プルボックス 樹脂製 300×300×300 **⊠** 333V -----配管配線 露出配管

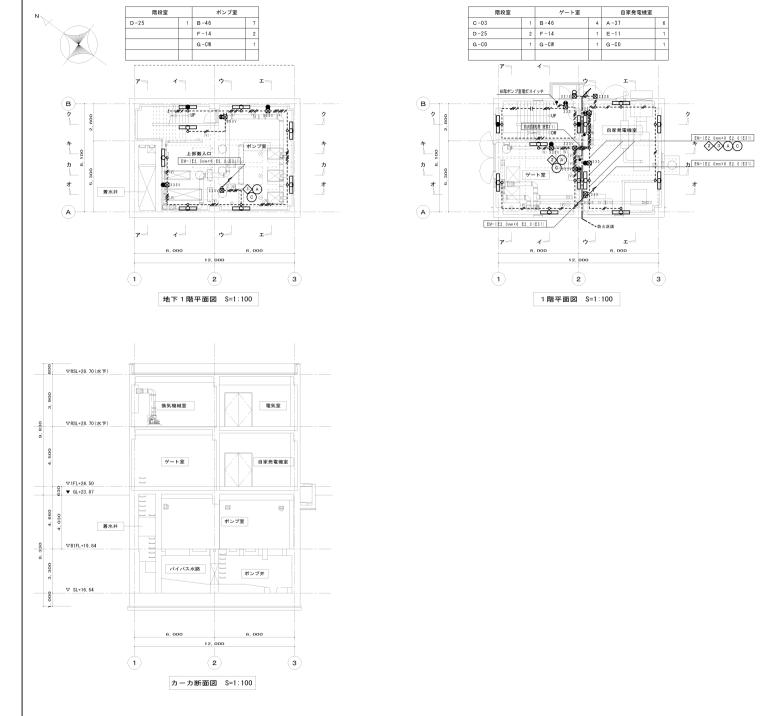
凡例

注記) 1.	特記無き配管配	線は下記とする。		
	(9)	EM-1E2.0mm×2	E2. 0 (G16)	露出・塗装
	#	EM-1E2.0mm×2	E2. 0 (E19)	露出・塗装
		EM-1E2.0mm×3	E2.0 (E25)	露出・塗装
	#/	EM-1E2.0mm×4	E2.0 (E25)	露出・塗装
		EM-1E2.0mm×5	E2. 0 (E25)	露出・塗装
	<i>- </i>	EM-1E2.0mm×6	E2. 0 (E31)	露出・塗装
	##	EM-1E2.0mm×7	E2. 0 (E31)	露出・塗装
	(X)-M	EM-1E2.0mm×2	E2. 0 (HIVE16)	露出
	<u>(1)</u>	EM-1E2.0mm×3	E 2. 0 (H I V E 2 2)	露出
	^(Y) ##}	EM-1E2.0mm×4	E 2. 0 (H I V E 2 2)	露出
	(X)-////	EM-1E2.0mm×5	E 2. 0 (H I V E 2 2)	露出
	^(Y) -##	EM-1E2.0mm×6	E 2. 0 (H I V E 2 8)	露出
	(X)-WW	EM-1E2. 0 mm × 7	E 2. 0 (H I V E 2 8)	露出

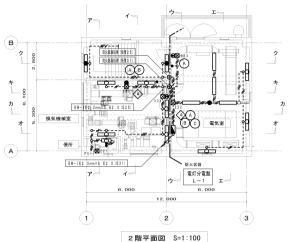
照明器具姿図

A-15 LED天井直付形	一般型 LSS1-2-15	B-46 LED天井直付形 防湿防雨型 LSS1MP/RP-4-46	C-03 LED玄関ポーチライト 防雨型 パナソニックLGWC81317相当品
A-30 LED天井直付形	一般型 LSS1-4-30		
A-37 LED天井直付形	一般型 LSS1-4-37		
	電圧100~242V 本体: 頻和(白色粉を主義) ライトバー(カバー): ボリカーボネート(乳白) 光潔寿命: 4000の時間(火運維持年85%) 単色色(5000K)、Rs83 電源装置はライトバー側に内蔵	電圧100~242V 本体、弱版 (白色粉体塗装) ライトバー (カバー): ボリカーボネート (乳白) 免害寿命: 2000の計開 (美東海計率85%) 延白色 (5000K)、R 8 8 3 電源装置はライトバー側に内蔵	屋白色 (5000K)、R=83 器長友名29 im、消費力力: IW、衛征100V 整直性別 新門記、明るさセンサ付 拡散タイプ、ネジ込み方式、点灯用度質整構能付 カバー: アクリル (領明・内面白微彩) 本体: プラスチック (プラチアメタリック)
D-25 LED非常用階段照	明 LDS2-SK1-LBF11	E-11 LED露出形非常用照明器具 K1-LSS11-2	F-14 LED露出形非常用照明器具 防湿型 K1-LSS14MP-2
	全光束 2500 im ひとセンサー(ON/OFF店道) 本体 朝極 ライトバー ポリカーポネート レンズ ガラス具 電池内蔵型	選付板天井用(~3m)、3の分開タイプ LE Dが配。非常か・非常が同しE D 点灯/常珠淅灯 非常灯筒交響を: LA LE ~ 00 4 レンズ・ガラス。カバー・開催 電ご: 100~242V、善電池:ニッケル水素電池 点使スイッチ付、自己点使スイッチ付	直付板天井用(~3 m) LED内置、男常時・非常灯用LED直灯/常時高灯 非常灯前を響等・LALE −0 0 7 レンズ・ガラス、パネル・ガラス (復報) カバー・アルミ(中ワイトつや為し仕上) 電圧:100~242V、蓄電池:ニッケル水素電池
G-C0 遊難口誘導灯	S H 1 - F B F 2 0 - C		
G-CW 避難口誘導灯 防湿型	型 C級 片面形 パナソニックFW11317相当品		
F	LED誘導灯コンパクトスクエア の後・6形 片面型 理解付型 一般型(20分間) ニッケル水素蓄剤 リモコン自己点換機能付		

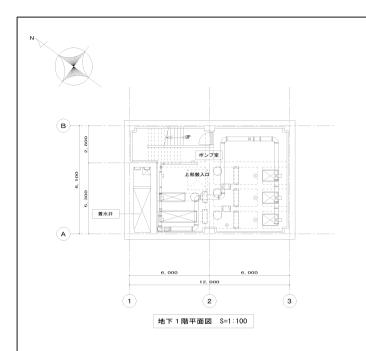
事業名	令和	3 年度	公共	下水道	首事第	ķ
工事名	波木汚	水中継ポン	ンプ場1	電気設	備工	\$
工事場所	四	日市市	波木	町地	!内	
名 称	照明	月器具姿	図・	凡例		
縮尺	-	設計年月日	令和	年	月	日
エ 種		設計者				
	四日市市	図面番号		AE-	- 3	

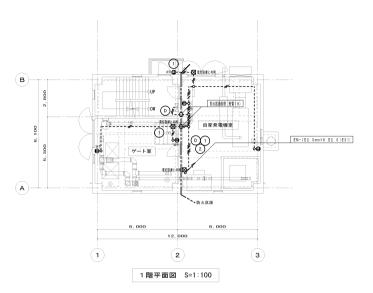


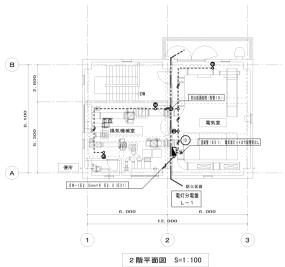




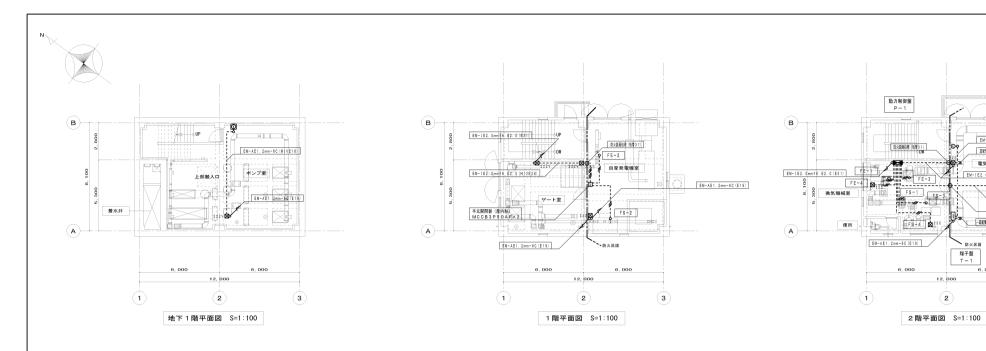
事業	名	令和	3 年度	公共	下水i	直事業	*			
工事:	名	波木汚:	2木汚水中継ポンプ場電気設備工事							
工事場所 四日市市 波木町 地内										
ጀ	称	電灯	T設備	平面	义					
宿 尺	Γ	1/100	設計年月日	令和	年	月	H			
I 種			設計者							
事業主体		9日市市 下水道局	図面番号		AE-	- 4				







事業名	令和	3 年度	公共	下水道	事業	ķ.	
工事名	波木汚	皮木汚水中継ポンプ場電気設備工事					
工事場所	四	四日市市 波木町 地内					
名 称	ا ا	/セント	設備	平面	回図		
縮尺	1/100	設計年月日	令和	年	月	B	
エ 種		設計者					
	四日市市:下水道局	図面番号		AE-	- 5		



動力制御整結線図	
機 器 仕 様 上幹及び回路構成 上幹及び回路構成 連動 インターロック	出力端子
主幹及び回路構成 記号 負荷名 有名 有名 方式 方式 方式 スイッチ 第名称 記号 P-1 <th>報 その他</th>	報 その他
- 1 (2 m S X m W (望樹粉)	
E/N	
R	
New Section New Section	括
「大元月)
□ ⁷¹ (別進PEI事) C FE-3 電気室 排気ファン 1.5 ELCB3P L 4-1 B 1 ★ 火災信号停止	
C FS-3 換気機械室 給気アンシーの1.05 MCCB3P L 3 B T1 火災信号停止	
C FE-3 換気機械室 排気プアンシ り、リケック 0.1 MCCB3P L 4-1 B 上 火災信号停止	
G	
A B C D E F G H 注記)	
1. 制御盤の警報ブザーは不要とする。	
* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	
	± 65
S. SKWQL S. SKWQL S. SKWQL S. SKWQL S. SKWQL V. Y.	2.始勤方式
2-2: 技術	
S2	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	- 及び橙表示灯付
	ムスイッチ
	スイッチ スイッチ
	スイッチ スイッチ

Я	例	
記 号	名 称	備 考
	端子盤	壁掛露出形 TB-10/10-1
0	インターホ	ン 相互式 3 局
0	インターホ	ン 相互式3局 防水収納箱入
⊠ 222	プルボック	
⊠ 222V	プルボック	
	配管配線	露出配管

事	集 名	3	令和 3 年度 公共下水道事業						
I	事 4	3	波木汚:	波木汚水中継ポンプ場電気設備工事					
工事	場用	Я	四日市市 波木町 地内						
ጀ	1	袮	動力	動力・弱電設備 平面図					
宿	尺	Г	1/100	設計年月日	令和	年	月	Ш	
I	種			設計者					
*業	主体		9日市市 下水道局	図面番号		AE-	- 6		

EN-AE1. 2mm-6C (E19)

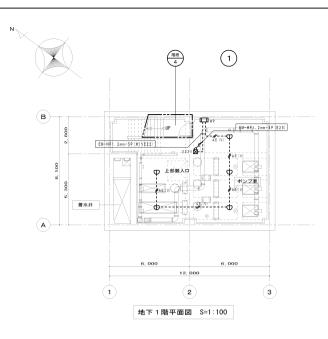
防火区面处理(短管19)

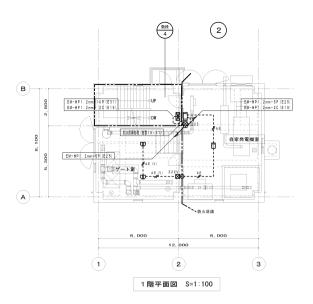
端子盤 T-1

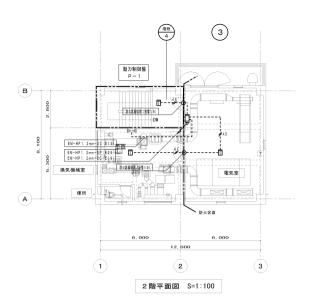
12,000

(2)

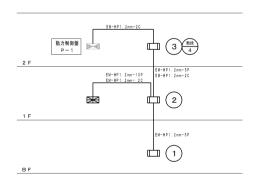
EM-AE1. 2mm-3C (E19)







凡例		
記号	名 称	備考
₩	火報受信機	壁掛形 P型1級5回線
	総合盤	露出形 ②④③ 収納
₩P	総合盤	露出形 ②⑥⑥ 収納
0	発信機	P型1級
0	表示ランプ	一般型
0	火災警報ベル	露出型
•	発信機	P型1級 防水型
△	表示ランプ	防水型
•	火災警報ベル	防水型
₽	スポット感知器	差勁式 2種 露出影
Ф	スポット感知器	定温式 1種 防水型
Œ	スポット感知器	定温式 1種 耐酸型
8	煙感知器	光電式 2種 露出影
⊠ 222	ブルボックス	鋼製 SS200×200×200
⊠ 222 V	ブルボックス	横脂製 SS200×200×200
	配管配線	露出配管



事業:	名	令和	3 年度	公共	下水道	直事業	**
工事:	名	波木汚	水中継ポン	ノプ場電	『 気設	備工	ļš.
工事場	听	四	日市市	波木	町地	!内	
名	名 称 自動火災報知設備 平面図				X		
縮尺	Γ	1/100	設計年月日	令和	年	月	H
エ 種			設計者				
事業主体	E	9日市市 下水道局	図面番号		AE-	- 7	